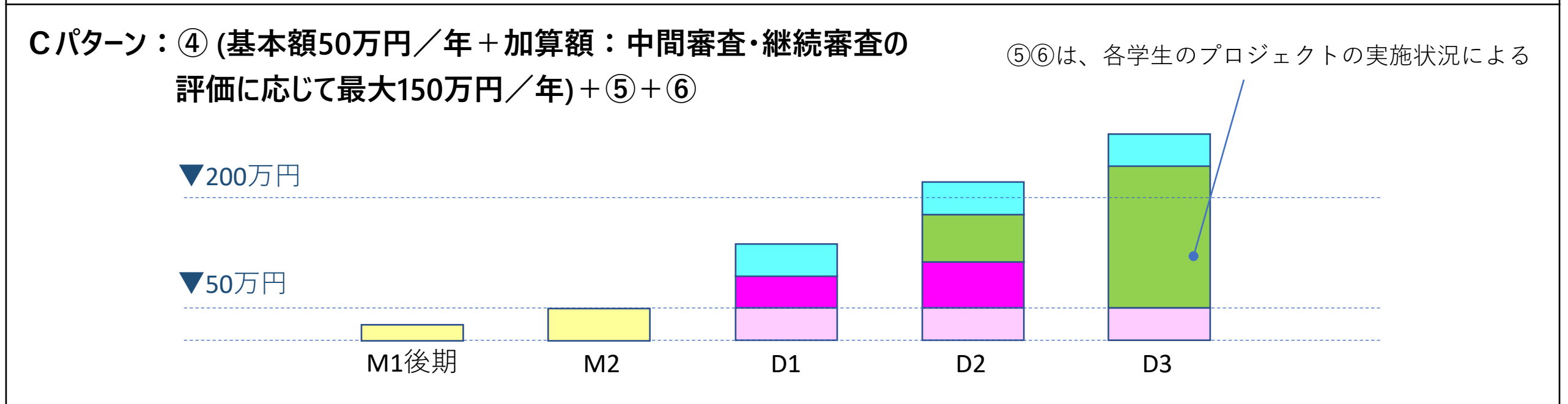
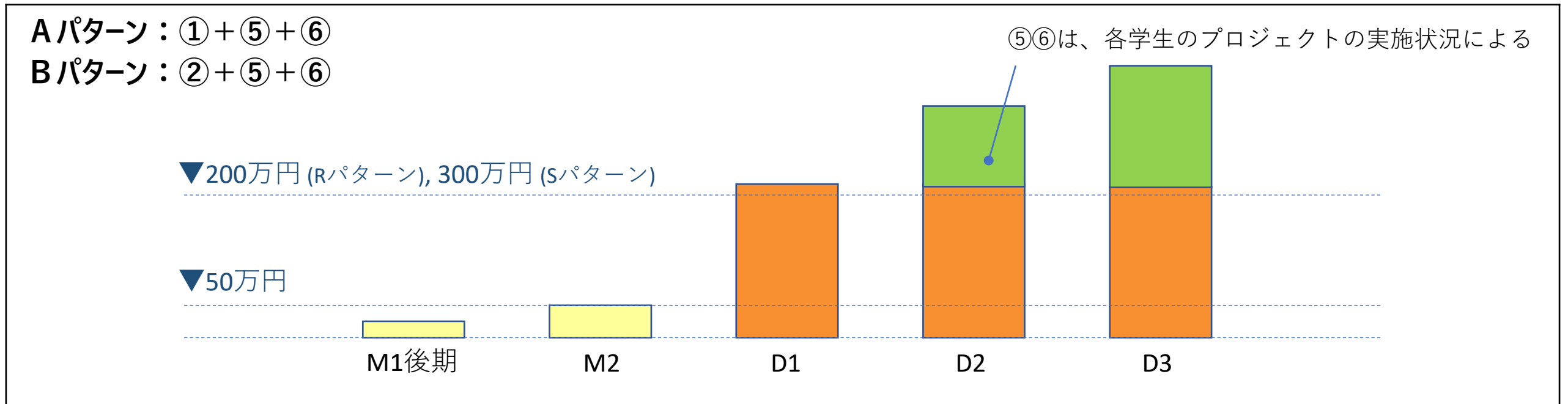


WISE-SSS登録学生への経済的支援

- ◆ 「Tokyo Tech 総合知と癒しの次世代フロントランナー育成プログラム (Tokyo Tech SPRING)」、 「Tokyo Tech トップレベル AI 研究のための共創型エキスパート人材育成プログラム (Tokyo Tech BOOST)」に採用されなかった方も支援します。(基本額50万円/年) → Cパターン



- ① Tokyo Tech 総合知と癒しの次世代フロントランナー育成プログラム (Tokyo Tech SPRING)、② Tokyo Tech トップレベル AI 研究のための共創型エキスパート人材育成プログラム (Tokyo Tech BOOST)
- ④ SSSリーダーシップ博士奨励金RA給与 (基本額) ④ SSSリーダーシップ博士奨励金RA給与 (加算額)
- ⑤ SSS共同研究RA給与、⑥ SSS国家プロジェクトRA給与 東工大つばめ博士奨学金 SSSインセンティブ助成 (修士学生)

※ ③ 他の経済的支援 (国費奨学金、民間奨学金等) を得ている場合は、別紙参照。

◆ 超スマート社会リーダーシップ博士奨励金（及び他の支援経費との関係について）

対象者	超スマート社会卓越教育院の登録学生のうち、高い研究能力と将来性が認められた博士後期課程の学生。
要件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 中間審査に合格すること。 2. 2023年度まで：「高度人材育成博士フェローシップ」及び「殻を破るぞ！越境型理工系博士人材育成」に応募していること。 3. 2024年度以降：「Tokyo Tech 総合知と癒しの次世代フロントランナー育成プログラム (Tokyo Tech SPRING)」または「Tokyo Tech トップレベル AI 研究のための共創型エキスパート人材育成プログラム (Tokyo Tech BOOST)」に応募していること。 <p>※ 2, 3については、応募資格のない者、及び、やむを得ぬ事情により応募できない者を除く。</p>
支給パターン (年額)	<p>A パターン：① + ⑤ + ⑥</p> <p>B パターン：② + ⑤ + ⑥</p> <p>C パターン：④ (基本額50万円 + 加算額：中間審査・継続審査の評価に応じて最大150万円) + ⑤ + ⑥</p>
	<p>① Tokyo Tech 総合知と癒しの次世代フロントランナー育成プログラム (Tokyo Tech SPRING)</p> <p>② Tokyo Tech トップレベル AI 研究のための共創型エキスパート人材育成プログラム (Tokyo Tech BOOST)</p> <p>※ ①②は、超スマート社会卓越教育課程と親和性が高く、組み合わせて実施することにより充実した経済支援とキャリアパス支援に加えて、高い学修効果が得られるように設計されています。</p> <p>③ 他の奨学金等の支援経費（例を下に示す）</p> <p>④ SSSリーダーシップ博士奨励金RA給与</p> <p>⑤ SSS共同研究RA給与（SSS推進コンソーシアム参加機関との共同研究）</p> <p>⑥ SSS国家プロジェクトRA給与（SSSに関連するOPERA、COI、Q-LEAP等の国家プロジェクト）</p>
	<p>■ ⑤、⑥は金額の上限なし。（但し、学内の労働時間の上限の範囲内）。</p> <p>■ Cパターンにおいて、④ + ⑤ + ⑥の合計が200万円を超える場合、④のうち加算額を減額します。なお、④の基本額は減額しません。</p> <p>■ ③を受給している場合、各パターンにおいて、③を加えた合計が200万円を越える場合、④を減額します。</p>
支給期間	博士後期課程在籍期間。半年ごとに、研究成果報告書にもとづき審査を行い、支給額を改定します。
備考	<p>以下の支援は、④超スマート社会リーダーシップ博士奨励金とは別枠で受給できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 東工大つばめ博士学生奨学金 ● ⑤、⑥以外のRA給与 ● 日本学生支援機構奨学金（貸与型）

◆ 超スマート社会インセンティブ助成（修士課程学生へのRA給与）

<p>優秀で将来性の高い修士課程の学生に対して、上限50万円／年のRA給与を支給します。</p> <p>➤ 登録審査時に、支給学生を選抜します。</p>
--